

2022 年度放射線授業事例コンテスト 放射線授業事例

タイトル	地域の資源を積極的に活用し深い学びへとつなげる放射線学習の実践
所 属	芝山町立芝山中学校
応募代表者	森 孝行
対象（校種・学年）	中学校 2 年生
教科・領域・単元	理科 放射線とその利用
ね ら い	地域の資源を活用し、放射線をより深く学ぼうとする生徒を育成する
授業での実践	<input type="checkbox"/> 実施済み 未実施
キーワード	放射線 霧箱 埴輪 古墳 地域の資源 炭素年代測定 博物館の利用 教科横断的な学習
内 容	放射線の性質や放射線の利用について学習する際、実体がなく観測できない放射線を生徒が理解するのは非常に困難であり探究的な学習内容になっているとはいえない。そこで、生徒が住む芝山町に関連の深い題材を放射線学習の文脈の中に取り入れることで、生徒が探究的に放射線学習に取り組むのではないかと考えた。さらに、学習を深めるため、授業の中で他教科の学習内容と関連させる教科横断的な学習を実施したり、博物館（芝山はにわ博物館）を利用したりしながら学習を進めることで実感を伴った深い学につながるのではないかと考えた。
参考文献	